

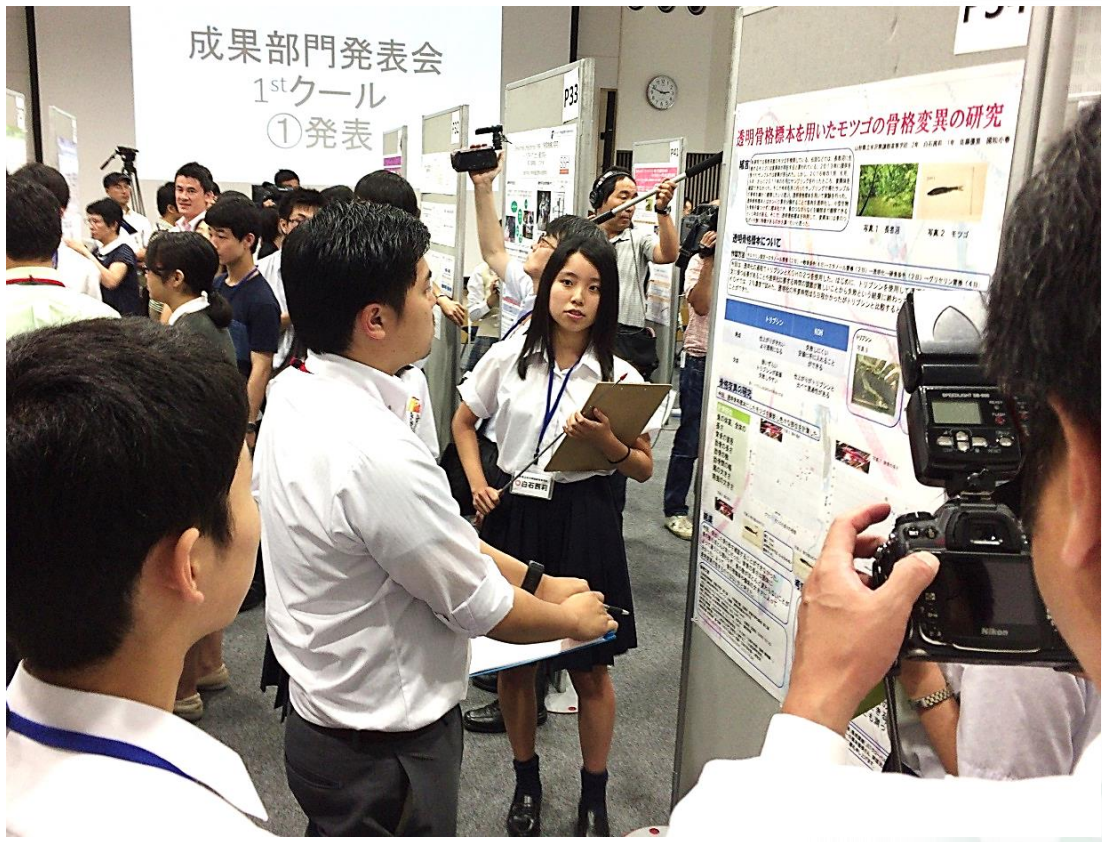
高校生バイオサミットin鶴岡

バイオサミットに参加して
2年理科男子

私は7月27日から3日間、高校生バイオサミットの成果発表部門に参加しました。バイオサミットに参加するのは今回で2回目ですが、とても印象に残ったことや成長できたことが多くありました。

今回の研究発表は予選と本選がありました。私は残念ながら予選を突破することはできませんでしたが、発表の空き時間に他の研究内容をたくさん見て回り、生徒たちの躍動するプレゼンテーションと、完成度の高いポスターを見て圧倒されました。自分の研究の質の荒さを痛感しましたが、審査員の方や他校の生徒と研究の内容についてたくさん意見を交わすことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

3日間の活動を通して、私は科学というものとは決して閉鎖的なものではなく、人々が共同で研究をしたり、意見を交わしたりして織り成される学問だと実感しました。このことを忘れず、これからの日々の活動に打ち込んでいきたいです。

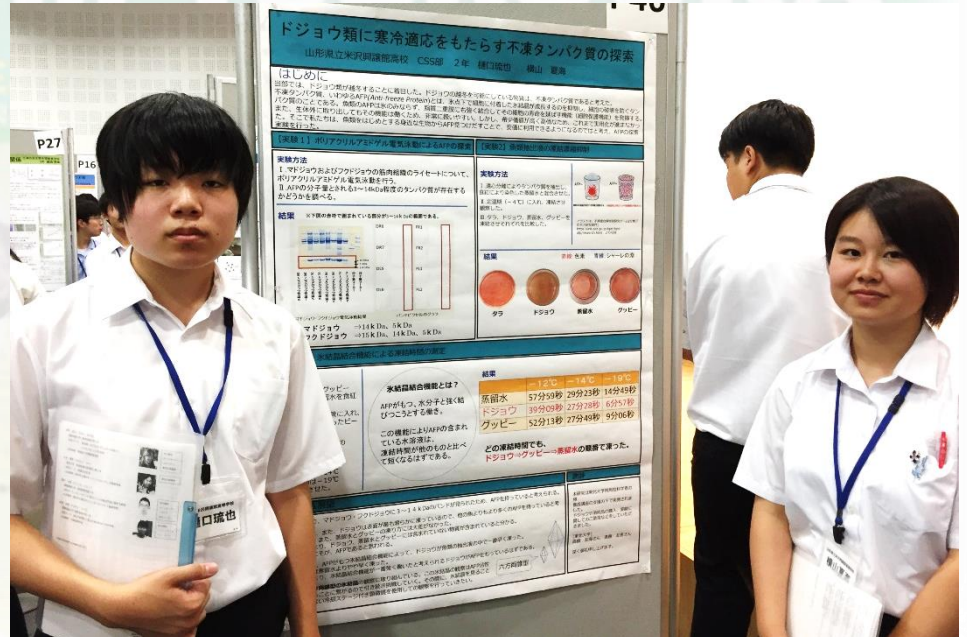


WRO Japan2017山形県大会

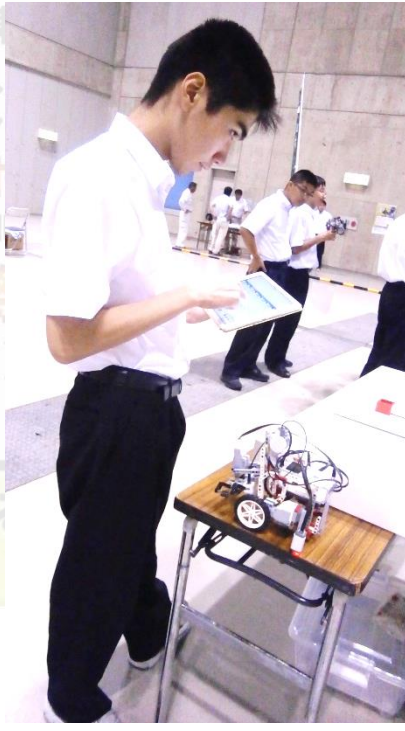
WRO県大会を通して学んだこと
2年理科男子

私はWRO県大会に参加した。今回はロボットを用いて、風力発電所に見立てたブロックを組み立てるのがミッションである。私は昨年からの大会に参加して、様々な試行錯誤を繰り返した。だが、残念ながら入賞することはできなかった。その要因は様々あるが、1番の要因は経験不足であると思う。私は約1年間、WRO県大会に向けてロボットの組み立てやプログラムを学んできたが、入賞するためには短期間でミッションをクリアできるロボットを組み立てなければならぬ。私たちがCSS部は、昨年からの大会に参加し始めた。だが、他の高校はもともと前から参加しており、ノウハウを蓄積している。経験が足りない私にできることは、先輩に自分の学んだことを伝えることである。先輩がさらにその後輩に教えられるように、経験の伝授に努めていきたい。

私は今後、山形大学工学部との連携事業である「イノベーター育成塾」での活動に専念するが、この大会で学んだ考え方、忍耐力、仲間との協力、そして協力してくれた人たちへの感謝を忘れずに活かしていきたい。



1日目	開会式 成果発表部門 研究発表会(予選)
2日目	成果発表部門 研究発表会(決勝) 計画発表部門 研究発表会 講演 慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 慶應義塾大学先端生命科学研究所 ラボ見学 等
3日目	表彰式・閉会式



9:30	開場・受付開始
10:30	開会式
10:50	サプライズルール発表
11:00	ミドル・エキスパート競技
15:30	表彰式・閉会式

